現在、大妻女子大学博物館は、主な活動目標を3つかかげています。

第一に、「日本人のくらしの知と美」にかかわるさまざまな資料を、収集・調査研究・整理保存・展示公開することです。

第二に、大妻学院創立者の大妻コタカと、その夫で 最大の支援者である大妻良馬の生涯、そして大妻学院 に関する資料を、収集・調査研究・整理保存・展示公 開することです。

第三に、博物館学芸員課程履修者を館園実習生として受け入れ、将来の学芸員を養成することです。

大妻女子大学博物館はこれらの目標達成のため、 日々博物館を運営しています。今後も当館の活動に、 ご支援ご協力をいただきますよう、お願いいたします。



# 利用案内

◇開館日:月曜~金曜

◇休 館 日:土日祝日・年末年始・学校記念日(11/20)

その他、本大学の休業期間

※最新情報は当館 HP をご覧ください。

◇開館時間:午前10時~午後4時30分

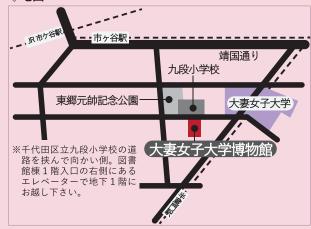
◇入館料:無料

# 交通案内

#### ◇最寄り駅

JR 総武線「**市ケ谷駅**」徒歩10分 東京メトロ南北線・有楽町線「**市ケ谷駅**」(A3出口)徒歩7分 都営新宿線「**市ヶ谷駅**」(A3出口)徒歩7分 東京メトロ半蔵門線「**半蔵門駅**」(5番出口)徒歩7分

#### ◇地図



SNS 公式アカウント







〒102-8357 東京都千代田区三番町 12 図書館棟地下 1 階 Ta 03-5275-5739

URL https://www.museum.otsuma.ac.jp/

# 大妻女子大学博物館

OTSUMA WOMEN'S UNIVERSITY MUSEUM





大妻学院の歴史は、明治41年(1908)に大妻コタカ が裁縫・手芸の私塾を開いたことに始まります。コタカ は、夫・良馬とともに私財をなげうち、学生の教育に心 血を注ぎました。その後、数々の苦難の時期を乗り越え、 現在の大妻学院は学生・生徒数1万人超の学校法人へ と大きく発展を遂げました。

平成19年(2007)4月、大妻学院が建学以来収集して きたさまざまな資料を教育・研究に活用するべく、「大 妻女子大学生活科学資料館 | が設立されました。そし て平成 23 年(2011) 2月に、東京都から博物館相当 施設(令和5年〔2023〕4月より指定施設)の指定を 受け、平成24年(2012)4月には館の名称を「大妻女子 大学博物館 | に改め、新たなスタートを切りました。

大妻女子大学博物館では大妻学院創立者の大妻コ タカと、その夫で最大の支援者である大妻良馬の生涯、 そして大妻学院に関する資料を、収集・調査研究・整 理保存・展示公開しています。

## 熊田コタカ誕生

#### 裁縫・手芸の家塾を開設 (大妻学院創立)



(大妻姓となる)

1917

(1914年ごろ)



関東大震災により 1921 校舎焼失



1929

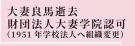
(1907年) 私立大妻技芸学校、 各種学校として認可

校訓「恥を知れ」制定



私立大妻高等女学校設置(私立大妻宝科高等女学校を改組)





大妻女子大学設置



(1969年ごろ)

狭山台校開設



学校法人誠美学園合併

創立 120 周年

(1945年) 大妻中学校設置

東京大空襲により校舎焼失

120年

女子教育ただ一筋

大妻学院の歩み

大妻高等学校設置

### 大妻女子大学短期大学部設置

大妻女子大学大学院設置

多摩校開設 大妻多摩高等学校設置



(1996年ごろ)

大妻多摩中学校設置

創立 100 周年



大妻コタカ逝去

大妻女子大学博物館開館 (生活科学資料館から改称)

(大妻中野及び大妻嵐山中学高等学校)